



山ぼうし

—友愛・協調・責任—

山ぼうしは「立志の樹」といわれ正門脇の「山ぼうし小庭園」には『花も実も 蒼天に立つ 山ぼうし』の碑(初代PTA会長の盛合聰氏揮毫)がある。

宮古工業高等学校 校報 第6号 2015.7.22

生きるこことって素晴らしい

校長 及川晃貴

HKT48は九州の福岡県福岡市博多を拠点に活動しており、48グループの中で国内4番目に結成されたグループです。若いメンバーが多く、活みなぎる歌唱とダンス・パフォーマンスで人気を集めています。中でも、2年半前に発表されたデビュー曲の「スキ!スキ!スキップ」は、思いを寄せる女の子に会うだけで胸がときめいてスキップしたくなる男子の気持ちを表したポップチューンで、作詞は秋元康氏によるものです。

好きにならなきゃ 好きにならなきゃ
何も始まらない ララララ... (略)
生きるこことって素晴らしい
今日も行こうぜ スキ!スキ!スキップ!

君に会わなきゃ 君に会わなきゃ
こんなワクワクした今日にならない (略)
僕たちは生きてるんだ
明日も行こうぜ! スキ!スキ!スキップ!

上は、歌詞の一部を引用したのですが、「生きるこことって素晴らしい」というストレートな表現が清々しく、元気をくれるお薦めの1曲です。

一方で秋元氏は、8年前のAKB48の3作目シングル「軽蔑していた愛情」でいじめによる悲劇(歌詞では、『テレビのニュースが伝える匿名で守られた悲劇』)について問題提起する楽曲を発表しており、その半年後の6作目シングル「夕陽を見ているか?」で、家族や友達に心配をかけないよう無理する「君」に対し、一人で悩みを抱え込むのはやめようと諭し、『自分のこと誉めてあげようよ。君は君らしく生きている』とエールをおくっています。そこにはメッセージ性のある歌詞をアイドルに歌わせることで若い世代に考えてほしいとする秋元氏の思いがあるといえます。

中高生の時期は思春期真っ只中にあり、身体と心の成長がアンバランスで不安定な気分になりがちです。親とあまり話をしなくなる一方、異性への関心が高まったり、友だちからどう思われているかがとても気になったりします。さらに「なぜ勉強しなければならないのか」、「命とは何か」など、人間の本质に関心が向いていきます。

誰もが思春期の悩みや葛藤を経て人として成長し、自分の生きる道を見定めていきます。そのためには「生きるここと」=かけがえのない命を大切に日々を積み重ねていくことが人間としての根源であり、最も尊重されるべきものと考えます。

○電設資材の寄贈

岩手県電業協会様
宮古地区電気工事業協同組合様

7月3日(金)に一般社団法人岩手県電業協会副会長の佐々木勝さん(東海電業株式会社)並びに宮古支部副支部長の沼崎昭仁さん(有限会社沼崎電気)のお二人が来校し、電設資材を寄贈していただきました。深く感謝申し上げます。

頂戴した電材は、第二種電気工事士の実技試験に臨む電気電子科の生徒を中心に活用し、しっかりと実技練習を積んで全員の合格を目指します。



電設資材の寄贈

○車イスドクターズが来校

豊田合成株式会社様

7月3日(金)

車いすボランティアに取り組み建築設備科3年4名が、自動車部品製造業の豊田合成(愛知県清須市)の有志サークル「車イスドクターズ」の指導で修理方法を学びました。

スペシャリストから専門知識・技術を学ぶことができ感謝の気持ちでいっぱいです。担当された平川信次さん、浅井崇明さんからは生徒たちの丁寧な仕事ぶりに好評価をいただきました。



部品の取り扱い方法

○トモダチベースボール交流

ディンゴ インターナショナル ベースボール チーム

オーストラリアから日本を訪れていたディンゴ・トモダチベースボールジャパントゥアー一行が7月1日(水)に本校で交流活動を行いました。

ディンゴ・チームは、代表のデイヴィッド・ニルソン(David Nilsson)さん、13~15歳までの選手15名と保護者、指導者など計32名が来校しました。

昨年、ディンゴ・ベースボール基金から本校にダッグアウトとブルペンが贈られており、デイヴィッドさんに改めてお礼を述べるとともに、昨年6月の来校の折りに植樹したアオダモの木が順調に育っている様子も見ていただきました。



ディンゴの選手たちと本校野球部員たちは、ミックスチームを組んで合同練習を行いました。保護者の皆さんは、津波模型の実演などを参観しました。また、震災当時の本校の様子を聞き、写真を見て津波の恐ろしさを学んでいました。



○夏の高校野球岩手大会開幕

硬式野球部

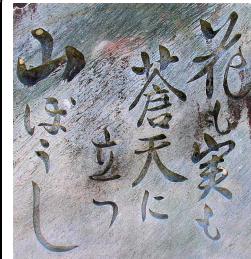
夏の全国高等学校野球選手権岩手大会が開幕し、本校の硬式野球部は大会2日目、7月11日(土)の第2試合に県営野球場で福岡工業高校と対戦しました。

序盤、相手に得点を重ねられるゲーム展開となりましたが継投した佐々木君が4回以降を零点に抑える中、7回表2アウトから2点を返し3対8として一度はコールドゲームを防ぎました。7回裏、相手に2点を入れられたところでコールドにはなりませんが、選手たちは一丸となって粘り強く戦い、全校の応援に応えてくれました。

序盤、相手に得点を重ねられるゲーム展開となりましたが継投した佐々木君が4回以降を零点に抑える中、7回表2アウトから2点を返し3対8として一度はコールドゲームを防ぎました。7回裏、相手に2点を入れられたところでコールドにはなりませんが、選手たちは一丸となって粘り強く戦い、全校の応援に応えてくれました。

第2試合	1	2	3	4	5	6	7	8	9	R
宮古工業	0	1	0	0	0	0	2			3
福岡工業	3	4	1	0	0	0	2x			10

応援団は、リーダーを中心に早くから応援態勢を整え、全体練習を重ねながら、当日も立派に戦い抜いてくれました。



編集後記

オーストラリアのディンゴ・チームの保護者の皆さんは震災時の本校の写真に驚き、宮工生たちは Resilient (↓) という言葉がふさわしいと教えてくれました。(及川)



H27.7.1 ディンゴ インターナショナル ベースボールチーム&宮古工業高校硬式野球部

Resilient(Re·sil·ient) : (逆境などから) すぐに立ち直れる、すぐ元気になる、快活な(ほめ言葉とのこと)